

システム解析・刷新ソリューション「Future Formula」の提供を4月より開始 ～大規模レガシーシステムの近代化を実現～

フューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役会長兼社長:金丸 恭文、以下フューチャーアーキテクト)は、ブラックボックス化した巨大レガシーシステム(基幹系大規模システム)を科学的に解析・刷新するサービス「Future Formula」の提供を4月より開始したことをお知らせいたします。

大規模レガシーシステムは、経営統合効果の早期実現、新製品や新サービスの提供、ビッグデータの高度分析など、経営戦略の実行への阻害要因となっています。背景には、全体設計とその詳細を把握する技術者が不在で、設計資料に重要な仕様が記載されないまま、システムが地層化、ブラックボックス化してしまっているという問題があります。その結果、既存機能の改修や拡張、また新機能の追加開発に大きな支障をきたし、さらにはその品質保証や維持管理コストの肥大化という深刻な経営課題になっています。

フューチャーアーキテクトは創業以来、巨大レガシーシステムの解析から刷新という困難なプロジェクトに真摯に挑戦し続け、実績を積み重ねてきました。その過程で培われたノウハウをコンピュータサイエンスに基づいた科学的なソリューションとして体系的に整備し、今回新たに実践的なサービス「Future Formula」として提供します。本サービスは既に1000万ステップを超える大規模システムの刷新への適用実績をもつ検証済みのソリューションであり、以下の5点が主な特長です。

■ 「Future Formula」の特長

➤ 全体像や内部構造、課題までを短期間で明確化

ソースコードや稼働ログなど現行システムのファクトに着目し、独自の手法を用いて解析することで、ブラックボックス化した巨大システムの全体像や内部構造、抱えている課題を短期間で明らかにします。

➤ 新システムの最適なデザイン

コンピュータサイエンスに基づいたシステム構築方法論を適用することで、システム全体の整合性保証や業務仕様(機能とデータ)の最適配置、シンプルかつスリムな新システムのデザインを実現します。

➤ 安全で確実な新システムへの移行

現行システムの分析情報と新システムの設計情報を関連付けて影響範囲を可視化することでトレーサビリティを担保し、安全確実な新システムへの移行・切替えを実現します。

➤ リアルタイムな経営の実現

バッチ処理をリアルタイム処理に変更することで、タイムリーな経営情報の把握と分析を可能にします。

➤ 戦略的投資余力の創出

新システムのIT維持管理コストを大きく削減し、戦略的投資へ変換します。

また、本サービスを提供するにあたり、2015年2月1日付で「テクノロジー・イノベーション・グループ」を新設しました。技術力を強みとする100名を超える技術コンサルタントのノウハウを集約し、お客様のニーズにマッチしたさまざまなサービスを開発・提供する体制を整えました。フューチャーアーキテクトは、今後も引き続き、お客様のIT戦略パートナーとして経営課題を解決し、新たな付加価値を提供していきます。

● **フューチャーアーキテクト株式会社 概要**

代表者：代表取締役会長兼社長 金丸 恭文

設立：1989年11月

資本金：14億21百万円

売上高：連結:344億24百万円 単体:197億27百万円（2014年12月期）

社員数：連結:1,587名 単体:783名（2014年12月期）

URL：<http://www.future.co.jp>

事業内容：ITを武器とした課題解決型のコンサルティングサービスの提供

● **本件に関する報道機関からのお問合せ先**

フューチャーアーキテクト株式会社 広報担当 高橋

TEL：03-5740-5723 E-mail：pr1@future.co.jp